

作成日 2008年03月03日  
改定日 2010年12月30日

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 アージラン液剤  
会社名 保土谷U P L株式会社  
住所 〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目14番5号  
担当部門 営業部  
電話番号 03-6225-3194 FAX番号 03-6225-3197  
緊急連絡先 保土谷U P L株式会社 営業部  
電話番号 03-6225-3194  
整理番号 0101

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼損傷／眼刺激性	区分2B
	皮膚感作性	区分外
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分3

\*記載がないものは、分類対象外または分類できない

#### GHS ラベル要素：

絵表示 : なし  
注意喚起語 : 警告  
危険有害性情報：眼刺激  
水生生物に有害

#### 注意書き：

【予防策】 取扱い後よく手を洗うこと  
環境への放出を避けること  
【対応】 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用  
していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。

[廃棄] 内容物・容器は自治体の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
化学名又は一般名 : N-メトキシカルボニルスルファニルアミドナトリウム  
(一般名: アシユラム)  
含有量 : 37.0% (他 63%は展着剤、水等)  
分子式 :  $C_8H_9N_2NaO_4S$   
官報公示整理番号 化審法 : (9)-2098  
労安法 : 既存  
CAS No. : 3337-71-1

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。多量の水、温水、またはうがい薬を用いてうがいをさせ医師の手当てを受ける。  
皮膚に付着した場合 : 直ちに水で洗い流した後、石鹼でよく洗う。洗浄後、皮膚に異常がある場合は医師の手当てを受ける。衣服類は汚染物を洗い落とし着用する。  
目に入った場合 : 清浄な水で15分以上洗眼した後、痛みがあれば眼科医の手当てを受ける。  
飲み込んだ場合 : 意識のある場合は吐き出させ直ちに医師の手当てを受ける。吐き出すことが困難な場合は無理に吐き出させようとはならない。  
医師に対する特別注意事項 : 特定の解毒剤は無いので症状に応じた処置をする。多量に飲み込んだ場合4時間以内に胃を洗浄などで空にする(その際肺に何も流入しないようにする)。  
咽頭刺激は大人には効果が余り見られない。塩の使用は絶対に避ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火剤、二酸化炭素、泡、砂など  
消火方法 : 消火作業の際には呼吸装置を着用して、消火剤で消火作業を行う。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 処理作業の際には保護具を着用し、直接触れないように注意して作業する。  
環境に対する注意事項 : 漏出した物質が河川、湖沼、海域及び養殖池、植栽地、畑作業に飛散、流入しないよう注意する。  
除去方法 : 床面などにこぼれた場合は直ちに拭き取り密閉容器に収納する。  
二次災害の防止策 : 飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。風下では作業しない。

## 7. 取扱及び保管上の注意

取扱い	: ラベルをよく読むこと。 吸い込んだり目や皮膚に触れたりしないよう長袖の作業衣、保護メガネ、不浸透性手袋、農薬用マスクを着用してできるだけ風上から作業を行う。 作業後は手足、顔等を石鹼でよく洗い、うがいをすると共に衣服を交換する。
保管	: 密封し直射日光を避け、食品と区別して冷涼・乾燥したところに保管し、カギをかける。盗難・紛失の際は警察に届ける。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	: 設定されていない
設備対策	: 局所排気装置の設置、設備の密閉化、または全体換気を適切に行うことが望ましい。
保護具 呼吸用保護具	: 農薬用マスク
眼の保護	: 保護メガネ
保護手袋	: 不浸透性手袋
保護衣	: 定められた作業衣、安全靴を着用する。

## 9. 物理的および化学的性質

形状	: 液体
色	: 黄褐色
pH	: 7.6
比重	: 1.17~1.23g/cm <sup>3</sup> (20°C)

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取扱い条件において安定
反応性	: 金属に対して多少腐食性がある

## 11. 有害性情報

急毒性	: 経口 ラット LD <sub>50</sub> >4,000mg/kg : 経皮 ラット LD <sub>50</sub> >1,000mg/kg <sup>1)</sup>
局所効果	: 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし : 眼 刺激性 ウサギ 軽度刺激性
感作性	: ヒト 感作性なし
皮膚腐食性	: 腐食性なし

## 12. 環境影響情報

生態毒性	
水産動植物に対する影響	: コイ LC <sub>50</sub> >1,000mg/L (96時間) : オオジミンコ EC <sub>50</sub> 370 mg/L (48時間) : 藻類 E <sub>b</sub> C <sub>50</sub> 73 mg/L (0-72時間)
その他	: 野鳥や魚介類に対し毒性は低い。ハチに対して毒性はない。

### 1 3. 廃棄上の注意

農薬の空容器、空袋等の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等関連法律を遵守し、適切に行う。

### 1 4. 輸送上の注意

国連分類 : 該当しない

国連番号 : 該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

: 包装、容器が破損しないように水濡れや乱暴な取扱いを避ける。

### 1 5. 適用法令

農薬取締法 : 第 12006 号 (ユーピーエルジャパン株式会社)

化学物質管理促進法 (PRTR) : 指定化学物質 該当物質なし

労働安全衛生法 : 通知対象物質 該当物質なし

### 1 6. その他の情報

記載内容は、現時点で当社が入手した資料・データ等に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。